



令和8年6月30日
さくらの学び舎
世田谷区立桜丘小学校
校長 長谷川 和恵
世田谷区桜丘1-19-17
Tel 03(3429)1375
dai006@setagaya.ed.jp

～ 子どもの居場所がある楽しい学校 桜丘小ウェルビーイングに向けて ～

何も咲かない寒い日は 下へ下へと根を伸ばせ

～ やがて大きな花が咲く ～

世田谷区立桜丘小学校 校長 長谷川 和恵

自立した社会人になるために

子どもたちが進級・進学した春、桜丘小には色とりどりの花が咲いていました。今は、緑の葉が生い茂り、桜の木を見ては生命力の豊かさを感じています。学校のシンボル「枝垂桜」を代表とする、春に花咲かせる植物の多くは、寒い冬の間、見えない地中にしっかり根を伸ばして栄養を蓄えます。花を咲かせるための大切な準備期間です。小学校時代は、一人の自立した社会人になるために必要な「根」を下へ下へと「広く」「深く」伸ばし、「大きく」「美しい」その子ならではの「花」を咲かせるために必要な「力」を蓄える時期です。

下へ下へと根を伸ばせ

「何も咲かない寒い日は、下へ下へと根を伸ばせ」これはマラソンの金メダリスト、高橋尚子さんの座右の銘です。高橋選手は高校時代の恩師からこの言葉を教えられて以降、この言葉を自分の練習の支えとしたようです。この言葉は、京都の大徳寺大仙院の尾関宗園和尚が書いた「平常心」という本に出てきます。本来は「今このときの自分を最高に生き切る」という意味だそうです。高橋選手の恩師がこの言葉に「やがて大きな花が咲く」と付け加えました。以来、どんなに厳しくつらい時も努力していけば、いつかきっと報われるという意味になり、世の中に大きく広まっていきました。

困難に立ち向かう心

子どもたちの毎日は、必ずしも楽しいことばかりではありません。困難な状況に直面したとき、子どもたちは、自分の考えや行動力で現状を乗り越える経験を重ねたり、時にはぐっと我慢することや地道に努力する尊さを学んだりすることがあります。こうした勇氣ある心や行動は、変化の激しい社会を生き抜く大きな力になると確信しています。私たち大人は、子どもたちの力を信じて、子どもたちが様々な状況に果敢に立ち向かい、乗り越える経験やチャレンジする経験に温かく寄り添い、見守り続けていくことが大切です。子どもたちが自分の力で、下へ下へと「根」を伸ばしていけるようこれからも精一杯、応援していきます。

非認知能力の育成に向けて

世田谷区では「共感・協働」した学びから生まれる「探究的な学び」を全ての学校で推進しています。探究的学びが一層充実していくために、「非認知能力」の育成に幼児教育から着目し、育む実践を重ねています。テストなどで測定される能力を認知能力と呼ぶのに対して、「自制心」や「忍耐力」「自己肯定感」「受容」「協調性」「思いやり」など、様々な状況や他者との関係の中で、物事に取り組む姿勢や態度に表れる心理的・情緒的な側面を「非認知能力」と捉えています。下へ下へと伸びる「根」は、まさに「非認知能力」と言えるのではないのでしょうか。

桜丘小学校の行事をとおして

先日、開催した運動会も子どもたちの「非認知能力」を育む大切な機会となりました。6月8日から2泊3日で行われた5年生の川場移動教室も、子どもたちにとって豊かな経験になりました。「協力して自然や人々に感謝しながら みんなが笑顔で思い出に残る川場にしよう」とスローガンを掲げ、一人一人が役割をもち、互いのよさを生かし合い、補い合い、みんなで協力し合い、話し合い、励まし合い、助け合い、「みんなが笑顔」の実現に向けて頑張ったのです。最初は混乱した場面もありました。でも、1日の終わりに、自分たちの言動を振り返り、次の日につなげていきました。3日間の成長はとても大きなものとなりました。学校での一つ一つの経験が子どもたちの「非認知能力」を育むのです。目には見えないけれど、子どもたちの「根」は確実に伸びています。



桜丘小学校では、五時間目が始まる前の十五分間を「花の子タイム」に設定し、全校で本に親しんでいます。写真は一年生の様子です。読書も子どもたちにとっては大切な経験の積み重ねになります。本の世界の中で想像したり自分の経験に結び付けたりしながら、時には「感動」し、時には登場人物の思いに「共感」し、時には生きる喜びに「感謝」しながら、本の世界という間接的な経験を重ねていきます。そうした経験もまた「非認知能力」を育んでいくのではないかと考えています。たくさん本のに出会う機会を今後も大切にしていきたいま

学校の重点目標

令和8年度 桜丘小学校では、「感動・共感・感謝」を意識した学びを大切にして教育活動を推進していきます。

【感動】

わくわくしながら探究する学び

【共感】

他者の思いや考えを認め合い、尊重し合う学び

【感謝】

社会（人）の役に立つ喜びを実感する学び、人との関わりを感じる学び

7月の行事予定

下校時刻等を生活時程表で確認される場合は桜丘小学校基本ガイドをご覧ください。

日	曜	時程	朝会等	主な行事予定 ()は学年	学年ごとの行事						学年ごとの時数					
					1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	水	短	8:30~1時間目								4	4	4	4	4	4
2	木		モジュール	日生劇場(4)				日生劇場			5	6	6	6	6	6
3	金		学年朝会	保護者会(2・3・5) 【15:00】		保護者会	保護者会		保護者会		5	5	5	6	5	6
4	土															
5	日															
6	月		開校記念集会	委員会 卒業アルバム写真撮影(6) えほんの会パネルシアター(3)			パネルシアター		委員会	委員会 卒業写真	4	5	5	5	6	6
7	火		モジュール	保護者会(1・4・6) 【15:00】	保護者会			保護者会		保護者会	5	5	6	5	6	5
8	水		モジュール	避難訓練							4	4	4	4	4	4
9	木			開校記念日												
10	金		安全指導	花の子交流活動 着衣のまま水に落ちた場合の対処(6)						着衣	5	5	5	6	6	6
11	土	短	8:30~1時間目	土曜授業日 学校公開【4校時】 こどもまつり 租税教室(6)	こどもまつり						4	4	4	4	4	4
12	日				<持ち物> うちわが入る大きさの手提げの袋											
13	月			振替休業日												
14	火		モジュール	着衣のまま水に落ちた場合の対処(3・4)			着衣	着衣			5	5	6	6	6	6
15	水		児童集会	着衣のまま水に落ちた場合の対処(5)					着衣		4	4	4	4	4	4
16	木		モジュール	給食終 着衣のまま水に落ちた場合の対処予備日 水泳指導終							5	5	5	5	5	5
17	金	短	8:30~1時間目	終業式 最終下校【12:15】	終業式						4	4	4	4	4	4
18	土			夏季休業日始												
19	日															
20	月			祝日 海の日												
21	火			日光林間学園事前健診(6)						事前健診						

9月初めの行事予定

日	曜	時程	朝会等	主な行事予定 ()は学年	学年ごとの行事						学年ごとの時数					
					1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	火	短	8:30~1時間目	始業式 最終下校【12:15】	始業式						4	4	4	4	4	4
2	水		モジュール	給食始							4	4	4	4	4	4
3	木		モジュール	発育測定(6)						発育測定	5	6	6	6	6	6
4	金		学年朝会	発育測定(5)					発育測定		5	5	5	6	6	6
5	土															
6	日															
7	月		全校朝会	1年生(月)5時間授業始 委員会 発育測定(4)				発育測定	委員会	委員会	5	5	5	5	6	6

夏休み中の活動について

○夏季水泳指導は、実施いたしません。

○図書室開放 7月21日(火)~7月24日(金) 9:00~12:00 13:00~16:00

○6年生 日光林間学園 事前健診・・・7月21日(火)13:30~14:30

実施・・・7月24日(金)~7月26日(日)

○桜丘中学校部活動体験(さくらの学び舎の取組) 5・6年対象

桜丘中学校の工事の関係で、夏休み中に実施する部活は一部になります。

夏休み以外に実施する予定の部活動もあるそうです。

日時や参加方法等については、後日お知らせいたします。

○学校閉庁日 8月12日(水)~8月18日(火)までは、夏季休業期間中の学校閉庁日となるため、電話はつながりません。

緊急の場合は、下記の連絡先におかけください。

【緊急の連絡先】 世田谷区教育委員会事務局教育総務課調整係(区役所第1庁舎4階)

電話:03-5432-2652(直通)

○始業式 9月1日(火) 詳細は、学年の保護者会資料をご覧ください。

持ち物 ・花の子(通知表) ・上ばき ・雑巾2枚(机用・床用) ・防災頭巾 ・連絡帳 ・筆記用具

・夏休みの課題 ・水筒 ・タブレット

1年

《楽しみながら踊った》

「笑顔いっぱいズーズーダンス」》

1年生はポンポンを使った表現を行いました。手本を紹介した日から、どの子もノリノリで「もう一回踊りたい!」などのかわいらしい要求が次々と湧き上がってきました。曲の間奏部分では、クラスごとのダンスを入れたり、全員で波を表現したりと工夫もできました。隊形移動では自分の位置や隣の人との間隔をとることに少し苦労しましたが、当日は元気に楽しそうに踊る姿を見ることができました。場所が分からない児童に「こっちだよ」と教えたり、「一緒に踊ろう!」と声を掛けて練習したりと、互いに協力して取り組む姿も見られ、達成感を味わえた児童が多かったと考えています。

保護者の皆様、たくさんのご声援ありがとうございました。



2年

《力を合わせて☆それもいいね》

2年生は、「力を合わせ、格好よく踊って、みんなを笑顔にしよう」を目標に取り組みました。練習が始まってすぐにダンスを全て覚えた「ダンスリーダー」たちが中心になり、休み時間などにも楽しく練習していました。初めは照れていた子たちも、自信をもって踊れるようになり、円になって回ったり前後の列を入れ替わったりするところもスムーズになりました。グループごとのパートでは、様々なアイディアを出し合って、自分たちで振り付けを考えて踊りました。

運動会当日は、最高の笑顔で楽しく踊ることができました。会場中からたくさんの拍手をいただき、子どもたちは、大きな達成感に溢れていました。

保護者の皆様、たくさんのご声援ありがとうございました。



3年

《目指せ! 最高到達点!》

3年生は、「みんなで 心をついに 笑顔で 最高到達点へ!」をテーマに、タンブリンを持ってダンスに挑戦しました。タンブリンの色ごとに、自分たちで振り付けを考えました。友達の動くタイミングを見てウェーブをする場面では、最初は苦戦したものの、練習を重ね、本番では大成功を収めることができました。海賊に成り切ってきれいに踊るだけでなく、見ている人に楽しさが伝わるように笑顔を意識し、全力で声を出して取り組みました。振り返りカードには、「本番では最高到達点に達することができた!」と書いていました。

保護者の皆様、温かいご声援ありがとうございました。



4年

《桜丘カンフー》

4年生は「4年生らしく心一つにして力を出し切って格好よく踊ろう」を目標に取り組みました。「静」と「動」を意識して、授業中はもちろん、休み時間にも友達と教え合いながら何度も練習を重ねてきました。

最初は振りを覚えることで精一杯でしたが、本番では仲間と列をそろえたり声をそろえたりと、心一つに全員で踊りきることができました。会場中からたくさんの声援・拍手をもらって、大きな達成感に溢れていました。

保護者の皆様、温かいご声援ありがとうございました。



5年

《一打入魂~舞え!桜丘エイサー~》

今年度は、「協力」「迫力」「憧れ」をテーマに掲げ、エイサーを踊りました。「これまでのエイサーを超えたい!」「迫力あるエイサーにしたい!」と実行委員が熱い想いを5年生に話し練習がスタートしました。声の出し方や体の動かし方のポイントなどを実行委員が伝え、全員で「気持ちを一つ」にし練習を重ねていきました。1回目の校庭練習から、一人一人が大きな声を出し、熱心に取り組む姿が見られました。実行委員が「海の声」の振り付けをしたり、表現の題名を考えたりと自分たちで作り上げていくことにも挑戦しました。

「一打入魂」一人一人が想いを込め、全力で踊り、舞うことができました!

保護者の皆様、たくさんのご声援ありがとうございました。



6年

《史上最高のソーラン節を》

「全力! 協力! 仲間力!」を合言葉に、実行委員中心に互いに声を掛け合いながら練習を重ねてきました。休み時間に友達と一緒に振りを確認したり、櫓を漕ぐ動作を繰り返し練習したりとソーラン節に全力で取り組み、友達と協力している場面が見られました。本番では、史上最高のソーラン節にするという気持ちを一人一人がもち仲間力を発揮できました。

保護者の皆様、たくさんのご声援をいただき、ありがとうございました。

《卒業アルバムの写真撮影について》

7月中旬に個人写真やクラス写真撮影を行います。詳しい日程については後日お伝えいたします。体調管理のほど、よろしくお願いいたします。



<校内研究について>

研究主任 山内 美波

<昨年度の成果と課題>

研究テーマ「言葉で伝える自分の考え～「書く」ことの指導を通じて～」

成果○児童が関心のあるテーマを設定することで、「書くことが好き」という児童が増えた。

課題▼難しい課題の文章や長い文章では、粘り強く書くことに課題が見られた。

<今年度の研究について>

研究テーマ「言葉で伝える自分の考え～非認知能力の育成を目指して～」

「言葉で伝える自分の考え」というテーマでの研究は3年目となります。今年度は「さくらの学び舎(小中一貫)」の研究テーマでもある、「非認知能力」の育成を目指して研究を進めていきます。

認知能力とは、所謂ペーパーテストで測れる学力のことを指します。一方で、「非認知能力」には意欲・協調性・自制自律・粘り強さなど多様な力が含まれています。まだまだなじみのない「非認知能力」という言葉ですが、保護者の方や地域の方とも意見を交換するきっかけとなれば幸いです。

講師:相模女子大学学芸学部子ども教育学科 准教授 成家雅史先生

<学校 HP について>

ホームページ担当：塩澤

学校ホームページでは、学習の様子や学年で行う活動、全校で取り組む学校行事などを日々更新しております。子どもたちの頑張りが少しでもご家庭に伝わればと考えております。

また、アクセスした方が知りたい情報を確認できるよう、給食の献立、ご家庭への配布物の一部も公開しております。今後も様々な内容の記事を更新し、学校の様子をお伝えしていきます。ぜひ、ご覧ください。



<花の子トピックス>

ご多用の中、また雨の中というお足元の悪い中、学校公開にお越しいただきありがとうございました。

6月20日の土曜公開では、「桜丘防災デー」と名付け、全校で防災に関わる学びを行いました。1年生は教室での防災学習、2年生は煙中訓練を予定していたのですが雨のため実施できず教室での防災学習、3・4年生は消火器訓練、5年生は三角巾訓練、6年生は応急救護・AED訓練を行いました。学校運営協議会の防災チーム、消防署、消防団、おやじの会と多くの方の協力の下、実施することができました。また、その後に行われた「引き渡し訓練」では、長蛇の列となりお待ちいただくこととなりましたが、保護者の皆様のご協力により、スムーズに訓練を行うことができました。お待たせする時間が長くないように、学年を分割して行うこと、平日に行うことなども考えましたが、実際に引き渡しとなった際は一斉メールで行うこと、年1回の訓練をできるだけ多くの方に参加していただきたいことを考え、昨年度と同様のやり方で実施させていただきました。より良いやり方を考え改善も図っていきますが、何よりこれだけの多くの方が整然と列を作り、訓練に協力していただける保護者の皆様に改めて感謝の気持ちで一杯です。ありがとうございました。

さらに、午後には地域の方々を中心とした「避難所運営訓練」も行われ、学校が災害時の避難所として機能するよう地域・自治体との連携による訓練を行いました。まさに、桜丘の防災について考える1日となりました。